

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
35107	海外文学鑑賞 Nursery Rhymes	千賀 ますみ		専門	1	選択	1・2年後期

科目の概要

マザーグースは、英米に古くから伝わる伝承童謡である。文学作品・映画・音楽・新聞の見出しなどに引用され、大切な教養として、英米人の生活に深く根ざしている。本講座ではいくつかの有名な歌を取りあげて、実際に声に出して読み、歌い、言葉の面白さを楽しみ、英語圏の文化や歴史について学ぶ。映画化された作品については映像資料を利用して、原作を立体的に把握する。マザーグースを手がかりにして、英米文学への扉を開けていく。まとめの段階で、マザーグースの発表会を行う。グループで協力して話し合ながら表現方法を工夫し、自身の英語表現力を伸ばしてほしい。

学修内容	到達目標
① マザーグースの唄を音読・歌唱し、英語の音の世界を理解する。 ② 取り上げる作品を理解し、英米文化の基礎的な知識を身につける。 ③ スタンダードな文学作品の中に散りばめられた、珠玉の唄や文を鑑賞し、英語文学の真髄にせまる。 ④ 自分に興味深いと思う作品を見つけ出し、朗読会で発表する。	① 代表的な唄を適正に音読・歌唱練習し、英語詩を朗読することができる。 ② 取り上げる作品を理解し、英語圏文化の基礎をレポートできる。 ③ 作品中の表現やエピソードから具体例を挙げながら、ジャンルや作品の特性をレポートに記述できる。 ④ 朗読の表現方法を話し合い、協力して、発表できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	音声教材を通して聴く力と発音力をつけ、音読練習に自主的に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	三回のレポートを計画的に作成して、期限内に提出することができる。
考え抜く力	課題発見力	各作品のテーマにおいて、情報を整理してマザーグースの英米文化に果たしている役割をレポートに記述できる。
	計画力	発表作品を選択し、暗記し、プロセスを考え、成果発表で、ペアで、グループで、朗読・ペーパーサート・電子紙芝居などプレゼン方法を考え、発表できる。
	創造力	マザーグースの唄をアレンジして、オリジナルの作品を創作できる。また、グループで意見交換し、発想豊かな発表にすることができる。
チームで働く力	発信力	
	傾聴力	英語の音声教材は、メモを取りながらしっかり聴き、リスニング力をつけることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席をせずに、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト： 授業内でワークシートを適宜配布する。
 参考文献： ①マザー・グースの唄―作者 平野 敬一 出版社 中央公論新社 ②OXFORD DICTIONARY OF NUSERY RHYMES
 その他については授業内で適宜紹介する。テキストと資料は担当者が作成したものを配布する。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連:特になし
 資格との関連:なし

学修上の助言	受講生とのルール
英語への苦手意識を克服したい皆さん、大歓迎です。 歌を何度も繰り返し歌っているうちに、発音のコツがつかみやすくなり、大きな声で自信をもって発音できるようになります。頑張りましょう。 興味を持った作品については、是非、原作を読んでください。	課題のレポートは、必ず期日までに提出してください。 遅れた場合には、特別な理由がない限り受け付けません。 携帯電話のスイッチは切り、かばんにしまうこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	30	①	✓	[筆記試験] 授業内容を理解できているか確認する。 ①出題範囲は、授業で使用したワークシートより穴埋め問題を出題する。 ②マザーグースの及ぼす英米文化への影響をまとめる記述式問題を出題する。 [リスニングテスト] 授業で視聴した音声・映像資料より出題する。	
				②	✓		
				③	✓		
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト			①		
					②		
					③		
					④		
					⑤		
		レポート		30	①	✓	次の3つのテーマについて、調べて自分なりの言葉でまとめているかを評価する。 課題①「マザーグースの世界」 マザーグースの成立過程と登場人物の特色についてA4で1枚にまとめる。(10点) 課題②「文学作品の中のマザーグース」 マザーグースが作品に及ぼす効果についてA4で1枚にまとめる。(10点) 課題③「映画・音楽の中のマザーグース」についての自分の感想。作品とマザーグースの役割について」A4で1枚にまとめる。(10点)
					②	✓	
					③	✓	
					④		
					⑤		
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)		30	①	✓	パフォーマンスの完成度が特に高い。(30点) 完成度が高く表現方法に工夫がみられる。(20点) 発表はしたが、表現方法に工夫と努力が必要である。(10点) [パフォーマンスの観点] ①Volume 音声が明瞭で聞き取りやすいか。 ②Fluency 声の大きさや読む速さを考えたり、脚韻を考えたりして、朗読が工夫されているか。 ③Attitude 友達と聞き合い、話し合い、協力して音読をつくり上げているか。		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(主体性) 英語の音読習得のために指示がなくても自ら練習することができる。 (実行力) 意見をまとめ、計画的に準備し、レポートを期限内に提出できる。 (課題発見力) 各作品のテーマについて深く考え、マザーグースの英語圏文化におよぼした影響を考察できる。 (規律性) 遅刻・欠席をせず、授業に貢献できる。 (創像力) 一人でもグループ発表でもよいが、何人かの意見を交流させ、発想豊かな発表にする。 (発信力) 成果発表で、グループで、朗読・ペーパーサート・劇など表現方法を考え、発表できる (傾聴力) 英語音声教材はメモを取りながら、しっかりと聞くことができる。		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤				
総合評価 割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
A:レポートの内容およびが全体的に論理的にまとまっている。マザーグースの分析や自分自身の見解が、英語圏の文化や歴史をふまえて述べられている。 S:上記に加えて、自分が作者だったらこんな結末にするなどの創造性が現れている。	B:レポートの内容がまとまっている。自分自身の見解が述べられている。しかし、英語圏の文化や歴史との関連が明確に書かれていない。 C:レポートの内容はまとまっているが、自分自身の見解が曖昧で、英語圏の文化や歴史の記述も明確ではない。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	—授業ガイダンス— ・「マザーグース」とは何か成り立ちや隠れたテーマやジャンルなど、英米の文学・文化に与えた影響を理解する。	講義 映像資料 The Truth of Mother Gooseの鑑賞 音読練習 ワークシートの記入状況をチェックする。	日本でも馴染みのきらきら星や「メリーさんの羊」は、マザーグースだと気付かず歌っているが、実はそうだったことを知り、多くの子供たちを引きつけるはなぜか、考察する。	(復習) 授業内容をもとに事前学習以外に学んだ内容をノートにまとめておくこと。 (予習) 授業内配付物の指定箇所をノートに写し、英語の新出単語や不明語彙の意味を調べておくこと。	90	課題発見力 主体性 規律性
2週 /	「マザーグース」の世界Ⅰ リズムに乗って楽しく音読! 遊戯唄「ロンドン橋落ちた」唄の背景にある歴史上の出来事を紐解く ビデオ映像を見て歌われている様子を知り、実際に遊戯する。	前時の振り返り(ワークシート) 講義 映像資料 London Bridge is Falling Downの映像と子供の遊戯場面の視聴 音読練習・発表 グループワーク	マザー・グースに込められたさまざまな教訓メッセージを理解する。 童心に帰って、実際にグループ毎に遊戯・手遊びができる。	(復習) 授業で取り上げた詩を復習した後で朗読しておくこと。また各ジャンルの中から詩を1つずつ選んで暗唱できるようにしておくこと。 (予習) ワークシートをもとに事前に次回の授業の分を読んでおくこと。	90	課題発見力 主体性 規律性
3週 /	「マザーグース」の世界Ⅱ リズムに乗って楽しく音読! ①早口唄(Tongue Twisters) 「Peter Piper」②子守唄「ハッシュ・リトル・ベイビー」で英語のリズムを学ぶ。	前時の振り返り(ワークシート) 講義 音声資料 Peter Piper/Hush Little Babyの聴取 音読練習・発表 グループワーク	マザーグースは言葉遊びの宝庫であり、言葉の織りなす面白さを味わう。 英語圏の人たちは声に出して読み、時に歌い、楽しんで育っていくことが理解できる。	(復習) 授業内容をもとに事前学習以外に学んだ内容をノートにまとめておくこと。音読訓練を重ねる。 (予習) 授業内配付物の指定箇所をノートに写し、英語の新出単語や不明語彙の意味を調べておくこと。	90	課題発見力 主体性 規律性
4週 /	「マザーグース」の世界Ⅲ 学習唄(子供が月・曜日・数を覚えるための唄)「月曜日に生まれた子供は」の歌詞の内容理解と意味解釈 音読・シャドウイング・群読	前時の振り返り(ワークシート) 講義 音声資料 Peter Piper/Hush Little Babyの聴取 音読練習・発表 グループワーク	音声に合わせて、音読・シャドウイングを繰り返す事ができる。 歌詞の内容理解と意味解釈ができる。 仲間との協力して群読に挑戦する。	(予習) 授業内配付物の指定箇所をノートに写し、英語の新出単語や不明語彙の意味を調べておくこと。 (復習) 授業内容をもとに事前学習以外に学んだ内容をノートにまとめておくこと。音読訓練を重ねる。	90	課題発見力 主体性 規律性
5週 /	「マザーグース」の世界Ⅳ なぞなぞ唄「ハンプティ・ダンプティ」 「鬼決め唄」Eenie, meenie, miney, moeを実際に遊戯し、日本の「神様のゆうとおり」との相違を知る。	前時の振り返り(ワークシート) 講義 映像資料 Humpty Dumpty/Bannie Minny Manni Mowの鑑賞 Dictation 音読練習・発表 グループワーク	声に出して読み、韻を踏んでいることが分かり、心地よいリズムを理解できる。 唄をリズム(rhythm)とライム(rhyme)という観点から分析できる。	(予習) 授業内配付物の指定箇所をノートに写し、英語の新出単語や不明語彙の意味を調べておくこと。 (復習) 授業内容をもとに事前学習以外に学んだ内容をノートにまとめておくこと。音読訓練を重ねる。	90	課題発見力 主体性 規律性
6週 /	「マザーグース」の世界Ⅴ ①積み上げ唄(歌詞に後からどんどん歌詞を継ぎ足していく言葉遊びの唄)「これはジャックが建てた家」 ②物語性のある唄「ジャックとジル」「クック・ロビン」(Who Killed Cock Robin?)	前時の振り返り(ワークシート) 講義 音声資料 Peter Piper/Hush Little Babyの聴取 音読練習・発表 グループワーク	漫画「パタリロ」のエンディングに歌われた「クックロビン音頭」もマザーグース「フォーキルドクックロビン」が由来であることが理解できる。	(復習) ・授業で取り上げた詩を復習した後で朗読しておくこと。 ・レポート①「マザーグースの世界」についてを作成する。	90	課題発見力 主体性 規律性 実行力
7週 /	文学作品の中のマザーグースⅠ 「マザーグースのキャラクターの豊富さ」 『不思議の国のアリス』 『鏡の国のアリス』	前時の振り返り(ワークシート) 講義 2作品の抜粋を読みたくさんのマザーグース・キャラクターを見つける。 音読練習・発表 グループワーク	ルイス・キャロルが、この2作でマザーグース・キャラクターたちを活躍させ、作者がハンプティ・ダンプティのキャラクターに独特の性格付けまでしていることが理解できる。	(復習) 授業で取り上げた詩を復習した後で朗読しておくこと。また各ジャンルの中から詩を1つずつ選んで暗唱できるようにしておくこと。 (予習) ワークシートをもとに事前に次回の授業の分を読んでおくこと。	90	課題発見力 主体性 規律性 実行力
8週 /	文学作品の中のマザーグースⅡ ・児童文学『公園のメアリー・ポピンズ』の抜粋を読む。 ・ディズニー映画『メアリーポピンズ』の該当部分のディクテーション	前時の振り返り(ワークシート) 講義 Disney映画の該当部分鑑賞 Dictation 音読練習・発表 グループワーク	キャラクターをそのまま登場させるのではなく、マザーグースのストーリーをもとに物語を構築し、唄と物語が複雑に絡み合いながら展開していることが理解できる。	(復習) 授業で取り上げた詩を復習した後で朗読しておくこと。また各ジャンルの中から詩を1つずつ選んで暗唱できるようにしておくこと。 (予習) ワークシートをもとに事前に次回の授業の分を読んでおくこと。	90	課題発見力 主体性 規律性 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	文学作品の中のマザーグースⅢ 『そして誰もいなくなった』 「絶海の孤島」を舞台に、「10人のインディアン」の歌詞のとおり、一人ずつ殺されていく見立て殺人の話	前時の振り返り(ワークシート) 該当部分を読む。 BBC制作のAnd There were Noneを鑑賞する 10 Little Indiansの音読・発表 グループワーク	マザーグースがミステリー創作の出発点となり、話の筋・内容が決定付けていることを考察できる。ストーリー展開が、マザーグースなしには存在しえなかったものであると理解できる。	(復習) 授業で取り上げた詩を復習した後で朗読しておくこと。また各ジャンルの中から詩を1つずつ選んで暗唱できるようにしておくこと。 (予習) ワークシートをもとに事前に次回の授業の分を読んでおくこと。	90	課題発見力 主体性 規律性 傾聴力
10週 /	文学作品の中のマザーグースⅣ 『ピーター・ラビット』 『熊のプーさん』	前時の振り返り(ワークシート) 該当部分を読む。 Peter Rabbitを鑑賞する Dictation Peter Rabbitの音読・発表 グループワーク	児童文学の世界では、慣れ親しんだマザーグースが様々な形を変えて現れる。それによって、子どもたちが、その物語をより身近に捉えられることが理解できる。	(復習) 授業で取り上げた詩を復習した後で朗読しておくこと。 ・レポート②「文学作品の中のマザーグース」を作成する。	90	課題発見力 主体性 規律性 実行力
11週 /	映画作品・音楽の中のマザーグースⅠ 映画 ホーム・アローン マザーグースのアレンジからできたポップス・スカボローフェアなどの聴取・歌唱	前時の振り返り(ワークシート) 講義 ホーム・アローンのマザーグースを引用した台詞をディクテーション マザーグースのアレンジからできたポップスやロックの聴取・歌唱	「女の子が6人、男の子が5人、親が4人、運転手が2人、そして梨の木にヤマウズラが1羽・2羽のキジバト」がマザーグースの一節だと理解する。	(復習) 授業で取り上げた詩を復習した後で朗読しておくこと。また各ジャンルの中から詩を1つずつ選んで暗唱できるようにしておくこと。 (予習) ワークシートをもとに事前に次回の授業の分を読んでおくこと。	90	課題発見力 主体性 規律性 実行力
12週 /	映画作品・音楽の中のマザーグースⅡ 映画 ダイハード3 マザーグースに発想を得たロックの聴取・歌唱 楽曲Golden Slumber	前時の振り返り(ワークシート) 講義 該当部分を読む。 Die Hardの該当部分をDictationする 10 Little Indiansの音読・発表 グループワーク	爆弾処理班のチャーリーが、爆弾の爆発まであと数分。緊張をほぐそうと思わずマザーグースの数え唄をつぶやいていることを聞き取り、台詞を理解する。	(復習) 授業で取り上げた詩を復習した後で朗読しておくこと。また各ジャンルの中から詩を1つずつ選んで暗唱できるようにしておくこと。 (予習) ワークシートをもとに事前に次回の授業の分を読んでおくこと。	90	課題発見力 主体性 規律性 傾聴力
13週 /	映画作品・音楽の中のマザーグースⅢ 映画When the wind blows 大学センター入試の出題問題	前時の振り返り(ワークシート) 講義 When the wind blowsの由来はマザーグースから風が吹くときを鑑賞する Dictation Hush a Bye Babyの音読・発表 グループワーク	映画の台詞、ロック・ミュージックの歌詞に、英米人の言語感覚を豊かにする要素としてマザーグースが引用され、彼らの体温とも呼べるものになっていることがわかる。	(予習) これまでの授業内容をまとめて、ノートを整理し、発表・試験に臨む準備をすること。 (復習) 音読訓練を重ね、発表の準備をすること。	90	課題発見力 主体性 規律性 創造力
14週 /	成果発表 マザーグースの朗読会	発表 Best Performerを決める。 講評 振り返りシートに記入	・選んだ唄をどう表現したいかを一人・ペア・グループで話し合って、朗読の発表ができる。 ・朗読を作り上げてながら、学び合いができる。	(予習) これまでの授業内容をまとめて、ノートを整理し、試験に臨む準備をすること。 (復習) 発表の成果についてまとめること。	90	主体性 実行力 創造力 発信力
15週 /	総括 まとめ これまでの授業内容及び課題を含めた復習・解説を行い授業の理解を深める。	講義 既習事項の総括 試験内容の確認 ワークシートの整理 質疑応答 レポート返却	マザーグースは、多くの子供たちを引きつける力と、物語に生命力を与え作用を持ち、英語圏の人々の文化的バックボーンとなっていることを理解する。	(復習) ・試験に臨む準備をする ・レポート③「映画作品や音楽の中のマザーグース」を作成する。 (予習) 試験内容について整理し、担当者に質問できるようにしておくこと。	90	課題発見力 主体性 規律性 実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力